

令和7年度 保育所自己評価

園名 吹田市立 山三 保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

心身ともに健康でいきいきと遊ぼう
自分の思いをしっかりと、仲間を大切にしよう
いろんなことに興味をもち、心豊かな子になろう

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	一人ひとりに寄り添い、教育保育を実施した。
こどもの発達援助	A	園全体で子供の姿を共有し、環境設定の工夫等を行い、子供の発達を促した。
保護者との連携	A	日常的に保護者とのコミュニケーションを意識し、子供の姿を共有した。
地域との連携	A	関係機関と連携を取りながら、遊びを通して地域の親子の支援に努めた。
運営・管理、社会的責任	B	職員間で意見を出し合い、職員間の信頼関係を築き、運営を進めた。
職員の資質向上	A	必要な研修への参加、定期的な学習、交流を行い保育の質の向上に努めた。
安心・安全	A	ヒヤリハット事案の検証を迅速に行い、再発防止につなげた。避難訓練等を計画的に行っている。

今年度の評価

安心・安全な保育	各クラスでおこりうる事案を想定し、避難訓練等において職員間で検証し共有した。些細な事案もヒヤリハット事案として再発防止に努めた。
身体づくり	各クラス日々の生活、遊びの中で身体づくりができるよう環境設定し、意識的に取り組んできた。

来年度の目標

安心・安全な教育保育
身体づくり